

オーストラリア ウェスタン・シドニー大学

[2023 年 9 月～2024 年 1 月分]

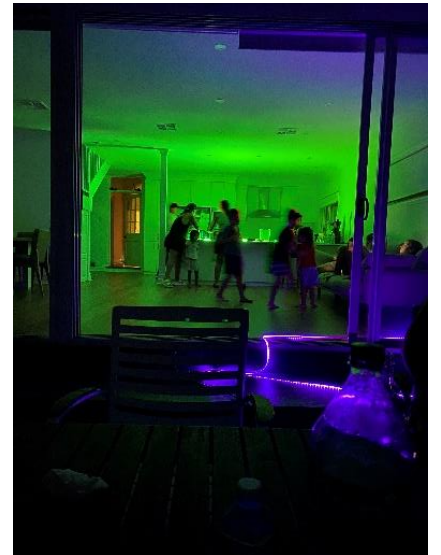
経営学部3年 山中圭太

皆さんこんにちは。経営学部所属3年の山中圭太です。私は現在オーストラリアの Western Sydney University に留学をしています。今回は私がオーストラリアで体験したことを皆さんと共有したいと思います。私が現在、英語を勉強している学校やシドニーでの生活に関しては、留学先が同じ村上さんの留学だよりに詳しく記載されていますので、是非そちらをご覧ください。私は、それ以外の点について書いていきたいと思っています。



ホームステイ

言い方を選ばずに言えばホームステイは当たり外れが大きいです。因みにですが、私はホームステイを一度変更しています。変更した理由としては食事が淡白すぎる、家族が全く相手をしてくれない、小さい子供がいて、日中うるさすぎる、子供の夜泣きで起こされる、などなど例を挙げるときりがないほど出てきてしまいます。変更後はいい家庭に恵まれました。2歳と4歳になったばかりの子供たちと両親と暮らしています。子供はすぐになついてくれて、休日は朝遊びに誘ってくれるので、寝ていてもドアをたたいて起こしにきたり、夕飯が終わると「食べ終わった？」と聞かれ yes と答えてしまうと庭で遊ぶために手を引っ張られて連れていかれてしまいます。両親も素晴らしい方々で、まともに英語を喋れない自分に話しかけてくれたり、家族で夜景を見に行こうと誘ってくれたり、子供たちが寝た後に、たまに大人だけで団らんしたりしています。



課外活動

私はオーストラリアで週に 1.2 回サッカーをしています。1 人でボールを蹴っているわけではなく、シドニーのサッカーのコミュニティに所属し、ゲーム形式でやっています。Facebook で募集をしており多くのコミュニティがあります。(サッカー以外は分かりません。) 費用は 10 ドルほどですが、公園みたいな場所でやる時もあり、その場合は無料です。その中で感じたことは、みんな自信を持っているし物怖じしないということです。あまり上手くない人でも自信を持って行動していますし、文句を言われても何一つ気にせずプレーをしています。日本人だと何か文句を言われると萎縮してしまったりしてしまいがちですが、こちらの人は全くそんなことはなく、性格の違いを感じました。お世辞でも上手いとは言えない感じの人に「あのシュート外したとは惜しかったけどそれ以外はいいじゃん」みたいなことを言われた時には流石にびっくりしてしまいました。



食事

みなさん海外に行くとなると心配されることの一つではないでしょうか。はっきり言ってしまうと、いいものではないです。先ほどホームステイを変更した理由で食事が淡白と書きましたが次の家でもあまり変わらなかったです。食に対する気持ちと言いますか、そう言ったものが家庭ではないです。でも、外食はいいです。ケバブ、ハンバーガー、ジャンク系がメインですが、たまに食べる分にはいい感じですが。日本食もありますし、普段の家庭の食事に目をつぶればなかなかイケます。

最後に

このレポートを読んでいる皆さん、もし英語力が心配で留学へ行くことをためらっているのであればその心配はありません。自分自身ここに来た当初ほとんどしゃべったり、聞き取ったりすることができなかつたのですが、慣れとは恐ろしいもので2か月もあればほとんどのことは理解できますし、ぎこちなくではありますが会話もできます。語学の心配はありません。学校の先生も親身になって理解してくれようとしてくれます。とにかくチャレンジしてみましょう。失敗したとしても何かあるわけではありません。一緒に頑張りましょう！

